

まん延防止等重点措置区域である大阪市内の飲食店（20時以降通常開店する店舗を除く約4万店）に対し、感染防止対策の徹底を要請するため、「見回り隊」による個別店舗訪問を実施。

体制

4/5～11 20班（40人）体制（大阪府・大阪市職員）
 4/12～5/5 150班（300人）体制（民間委託）
 ※訪問時間の拡充（4/19～）
 13時30分～17時30分⇒11時～20時

主な調査項目

- ・ アクリル板等の設置（又は座席の間隔の確保）
- ・ 消毒液の設置（手指消毒の徹底）
- ・ 換気の徹底 及び CO2センサーの設置
- ・ マスク会食の徹底



見回り状況

見回り店舗数 12,639店（4/5～18）

訪問店舗数 7,387店（調査店舗数 7,302店） 休業・店頭販売等（5,252店）

アクリル板の設置 （座席間隔の確保）		消毒液の 設置	換気の徹底		マスク会食 の徹底	協力いた けなかつた
うちアクリル 板の設置	うち座席間隔 の確保		定期的な 換気	CO2センサ ーの設置		
目視	聞き取り	目視・聞き取り	聞き取り	目視	聞き取り	85
6,537	4,798	6,976	6,922	3,741	6,442	
89.5%	65.7%	94.0%	95.5%	94.8%	51.2%	

調査とあわせ、
 ○アクリル板の設置徹底
 ○消毒液は、入店時利用者への手指消毒の徹底
 ○換気の徹底のため、CO2センサーの設置
 ○マスク会食の徹底のため、店主への呼びかけに加え、卓上POPの設置
 などを働きかけ

※割合は、調査店舗数を母数としている